

1 次の にあてはまる数を求めなさい。

(1) $3.14 \times 1.5 - 1.64 \times 1.5 =$

(2) 1 日 7 時間 30 分 $\div$ 6 時間 18 分 =

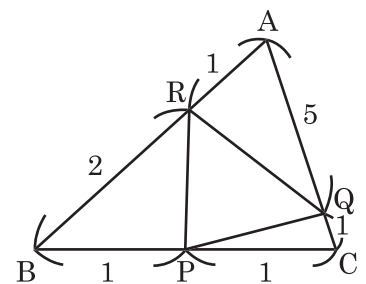
(3) $\frac{4}{5} < \frac{24}{\text{}} < \frac{6}{7}$ には整数が入ります。

(4) $(2019 \times 99 + 19) \times \frac{1}{100} =$

(5) $\frac{1}{2 \times 3} + \frac{2}{3 \times 5} + \frac{3}{5 \times 8} =$

2 次の問いに答えなさい。

- (1) 2019 年 1 月 1 日は火曜日でした。2020 年の 4 月 1 日は何曜日ですか。なお、2020 年はうるう年です。
- (2) はじめ、A 君の所持金は B 君の所持金から 250 円引いた金額の 2 倍でした。A 君だけが買い物をしたら所持金もとの所持金の 6 割となって、B 君の所持金と同じ金額になりました。B 君の所持金はいくらですか。
- (3) 6 km 離れた A 地点と B 地点の間を、行きは時速 4 km の速さで、帰りは時速 3 km の速さで往復しました。このとき、往復の平均の速さは時速何 km でしたか。
- (4) 6% の食塩水 200g があります。この食塩水に 15% の食塩水を加えたら 10% の食塩水ができました。加えた 15% の食塩水は何 g ですか。
- (5) 三角形 ABC において、BP と CP の長さの比は 1 : 1、AQ と CQ の長さの比が 5 : 1、AR と BR の長さの比は 1 : 2 です。このとき、三角形 PQR の面積は三角形 ABC の面積の何倍ですか。



3 **0**, **1**, **2**, **2**, **3** の 5 枚のカードがあります。このとき、次の問いに答えなさい。

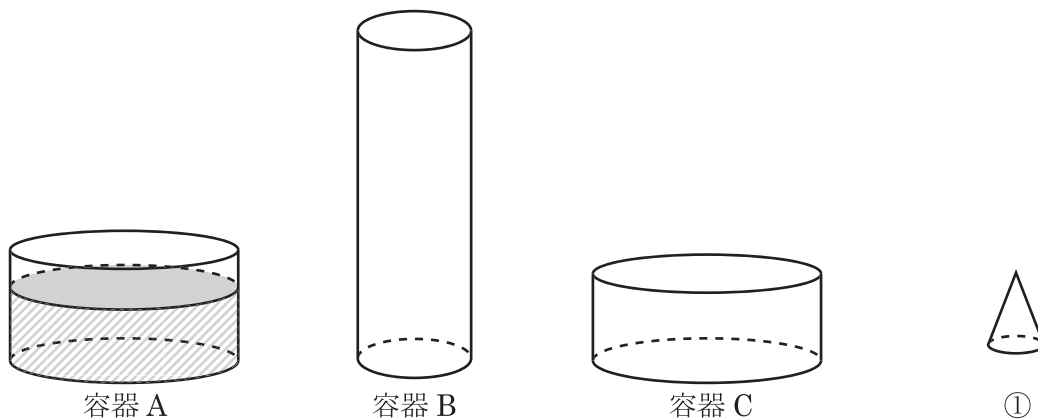
- (1) このカードを 2 枚横に並べて 2 けたの整数をつくるとき、2 けたの整数はいくつできますか。
- (2) このカードを 3 枚横に並べて 3 けたの整数をつくるとき、3 けたの偶数はいくつできますか。
- (3) このカードを 3 枚横に並べて 3 けたの整数をつくるとき、3 けたの 3 の倍数はいくつできますか。

4 図のような円柱の形をした容器 A, B, C と円すいの形をした鉄のかたまり①が 1 つあります。

(容器 A の底面の半径) : (容器 B の底面の半径) : (容器 C の底面の半径) = 2 : 1 : 2 で、

(容器 A の高さ) : (容器 B の高さ) = 1 : 3 です。

また、容器 A には底面から容器の高さの $\frac{2}{3}$ の位置まで水が入っています。このとき、あとの問いに答えなさい。



(1) 容器 A の水をすべて容器 B に入れたとき、水面の高さは底面から何分の何の位置になりますか。

(2) 容器 A の水をすべて容器 B に入れた(1)の状態から、底面の半径が容器 B の $\frac{1}{2}$ で、高さが容器 B の $\frac{2}{9}$ の円すいの形をした鉄のかたまり①を容器 B に入れ完全に水の中にしずめると、水面が 1 cm 上がりました。容器 B の高さを求めなさい。

ただし、(円すいの体積) = (底面積) × (高さ) × $\frac{1}{3}$ とします。

(3) (2)の状態から容器 B に入っているすべての水と鉄のかたまり①を容器 C に移しかえると、鉄のかたまり①は完全に水の中にしずみ、ちょうど満水になりました。容器 C の高さを求めなさい。

5 下の数は、ある決まりにしたがって並んでいます。あとの問いに答えなさい。

$$\frac{1}{1}, \frac{1}{2}, \frac{2}{2}, \frac{1}{3}, \frac{2}{3}, \frac{3}{3}, \frac{1}{4}, \frac{2}{4}, \frac{3}{4}, \frac{4}{4}, \dots$$

- (1) 最初の数から 50 番目の数までに約分して 1 になる数はいくつありますか。
- (2) 最初の数から $\frac{9}{9}$ までの数で、約分して 1 とならない数をすべて合計するといくらになりますか。
- (3) $\frac{1}{2019}$ から $\frac{2018}{2019}$ までの数の合計はいくらになりますか。

6 太さの異なる2つの給水管 A、B と排水管 C がついた空の容器があります。この容器の給水管と排水管を次の状態 1 から 5 のように操作したとき、容器が 30 分で満水になりました。また、容器の水位の高さがグラフのように変化しました。このとき、あとの問いに答えなさい。

状態 1 (0 ～ 8 分) : 給水管 A を開く。 給水管 B を開く。 排水管 C を閉じる。

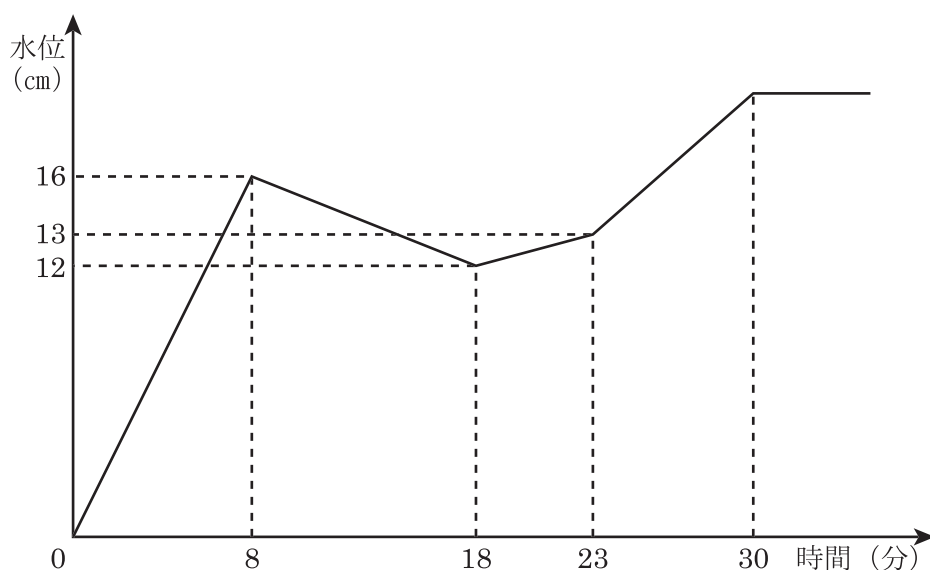
状態 2 (8 ～ 18 分) : 給水管 A を閉じる。 給水管 B を開く。 排水管 C を開く。

状態 3 (18 ～ 23 分) : 給水管 A を開く。 給水管 B を閉じる。 排水管 C を開く。

状態 4 (23 ～ 30 分) : 給水管 A を開く。 給水管 B を開く。 排水管 C を開く。

状態 5 (30 分～) : 給水管 A を閉じる。 給水管 B を閉じる。 排水管 C を閉じる。

ただし、それぞれの管を開く時間と閉じる時間は考えないものとします。



- (1) 給水管 A と給水管 B のどちらが 1 分間あたりの給水量が多いですか。
- (2) 容器が満水になったときの水位は何 cm ですか。
- (3) 容器が空の状態 で給水管 B だけを 13 分間開いて水を注入しました。この後、給水管 B を閉じて給水管 A と排水管 C を開いたとき、容器が空の状態から満水になるまでにかかる時間は何分ですか。

考 査 番 号				氏 名	

平成 3 1 年度 滝川第二中学校 入学考查 算数 A 1 解答用紙

答えのみ記入しなさい。

1	(1)		(2)		(3)		小 計
	(4)		(5)				※

2	(1)	曜日	(2)	円	(3)	時速 km	小 計
	(4)	g	(5)	倍			※

3	(1)	個	(2)	個	(3)	個	小 計
							※

4	(1)	の位置	(2)	cm	(3)	cm	小 計
							※

5	(1)	個	(2)		(3)		小 計
							※

6	(1)	給水管	(2)	cm	(3)	分	小 計
							※

整理番号
※

合 計
※